



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日

上場会社名	GMOリサーチ株式会社	上場取引所	東
コード番号	3695	URL	https://gmo-research.jp//
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)細川 慎一	
問合せ先責任者	(役職名)取締役 経営管理本部長	(氏名)高野 哲也	(TEL) 03(5962)0037
四半期報告書提出予定日	2019年11月12日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 有		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	2,385	6.6	95	3.8	72	△15.3	52	△21.8
2018年12月期第3四半期	2,237	△5.7	91	△65.7	85	△67.2	66	△63.5

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 48百万円 (△30.3%) 2018年12月期第3四半期 70百万円 (△61.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	31.84	31.78
2018年12月期第3四半期	40.24	40.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	1,890	1,287	68.1
2018年12月期	2,066	1,358	65.7

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 1,287百万円 2018年12月期 1,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	0.00	0.00	0.00	44.65	44.65
2019年12月期	0.00	0.00	0.00		
2019年12月期(予想)				62.81	62.81

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,664	15.0	326	31.1	307	28.3	208	40.7	127.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年12月期3Q	1,677,000株	2018年12月期	1,677,000株
2019年12月期3Q	47,576株	2018年12月期	19,480株
2019年12月期3Q	1,638,071株	2018年12月期3Q	1,656,583株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その妥当性を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦の深刻化や海外経済の減速といった事業環境の悪化を受けて、製造業で企業マインドが前回よりさらに悪化したことを示す結果となり、また先行きに関しても、消費増税後の消費低迷や節約志向の高まりへの懸念の大きさが確認されました。

国内市場においては、一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会の「第44回経営業務実態調査」によると、2018年度の市場規模は2,190億円（前年比2.0%増）となり、そのうちの当社グループの主力事業であるインターネットリサーチの市場規模については、ここ数年踊り場が続いておりましたが、前年比4.9%増とやや上向きな結果となりました。

このような状況の中、当社グループは国内顧客に関しては、DIY型リサーチシステムである当社プラットフォーム（GMO Market Observer）の機能およびサービス体制強化により、国内市場シェアの拡大に努める一方で、リサーチ市場以外の新たな市場の開拓にも取り組んでまいりました。一部のオペレーション業務については、下関オフィスへの集約化により、生産性の向上を図っております。

一方海外の市場に関しては、顧客や競合他社によるアジア拠点の強化といった動きにより競争が激しくなっておりますが、アジアに強みを持つ当社は、顧客とのシステム連携の推進や、品質の向上といった施策を講じ、売上拡大に努めました。

パネル供給に関しては、成長を続けるアジア全体のリサーチビジネス機会の最大化を行なうべく、マレーシア法人を中心拠点として、パネル提携媒体の新規開拓を積極的に進めてまいりました。その結果、新たにミャンマーをインターネットリサーチ対象国として加えることができました。GMOインターネットグループの現地法人、GMO-Z.com ACE Co., Ltd.社と業務提携し、インターネットリサーチの基盤となるミャンマーの消費者パネルを共同で構築いたしました。国内での動きに関しては、パートナー保有の会員組織を活性化・収益化させるメンバーシップ・マーケティング・ソリューションの取り組みにおいて、各種の施策を講じました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,385,454千円（前年同期比6.6%増）、営業利益は95,398千円（前年同期比3.8%増）、経常利益は72,800千円（前年同期比15.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は52,157千円（前年同期比21.8%減）となりました。

事業のサービス別の売上高については、以下の通りです。

①アウトソーシングサービス

アウトソーシングサービスは、近年調査会社業界からの需要が拡大傾向にあるアンケート作成からローデータ・集計までのサービスを一括で受託するサービスです。当第3四半期連結累計期間においては、調査会社からの案件受託本数の低減も回復し、当サービスの売上高は、1,705,606千円（前年同期比0.0%増）となりました。

②D. I. Yサービス

D. I. Yサービスは、当社が独自に開発したリサーチ・ソリューション・プラットフォーム（GMO Market Observer）を利用して、顧客自身がアンケート作成から集計までを行うサービスです。当第3四半期連結累計期間においては、当サービスの浸透により、利用頻度が増加し、当サービスの売上高は、627,951千円（前年同期比27.4%増）となりました。

③その他サービス

その他サービスは、アウトソーシングサービスとD. I. Yサービス以外のオフラインリサーチサービス等となっております。当第3四半期連結累計期間においてはアウトソーシングサービスとD. I. Yサービスに注力した結果、その他サービスの売上高は、51,897千円（前年同期比33.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、1,890,626千円となり、前連結会計年度末に比べて175,844千円減少(8.5%減)いたしました。主たる変動要因は、関係会社預け金の減少150,000千円、売掛金の減少41,670千円、現金及び預金の増加51,232千円等であります。

負債につきましては、603,595千円となり、前連結会計年度末に比べて104,489千円減少(14.8%減)いたしました。主たる変動要因は、買掛金の減少35,368千円、及び未払法人税等の減少38,841千円等であります。

純資産につきましては、1,287,030千円となり、前連結会計年度末に比べて71,355千円減少(5.3%減)いたしました。主たる変動要因は、当第3四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益52,157千円による利益剰余金の増加及び配当金の支払による利益剰余金の減少74,008千円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期につきましては、概ね予想どおりに推移しており、2019年2月8日に発表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	441,927	493,160
関係会社預け金	450,000	300,000
売掛金	699,277	657,606
仕掛品	31,163	33,934
その他	154,825	89,636
貸倒引当金	△6,552	△8,719
流動資産合計	1,770,642	1,565,618
固定資産		
有形固定資産	45,294	32,780
無形固定資産		
ソフトウェア	133,330	127,785
ソフトウェア仮勘定	9,208	13,209
無形固定資産合計	142,539	140,994
投資その他の資産	107,994	151,233
固定資産合計	295,828	325,008
資産合計	2,066,470	1,890,626
負債の部		
流動負債		
買掛金	184,894	149,526
未払金	106,218	99,704
未払法人税等	40,452	1,611
賞与引当金	3,709	17,331
ポイント引当金	190,500	186,922
その他	157,615	132,993
流動負債合計	683,391	588,089
固定負債		
資産除去債務	3,605	3,658
その他	21,088	11,847
固定負債合計	24,693	15,505
負債合計	708,084	603,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	299,034	299,034
資本剰余金	394,484	394,168
利益剰余金	679,742	657,892
自己株式	△4,039	△50,052
株主資本合計	1,369,223	1,301,043
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	-	△1,010
為替換算調整勘定	△10,837	△13,001
その他の包括利益累計額合計	△10,837	△14,012
純資産合計	1,358,385	1,287,030
負債純資産合計	2,066,470	1,890,626

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	2,237,117	2,385,454
売上原価	1,166,954	1,255,708
売上総利益	1,070,162	1,129,745
販売費及び一般管理費	978,242	1,034,346
営業利益	91,920	95,398
営業外収益		
受取利息	690	397
受取手数料	355	-
補助金収入	842	900
受取賃貸料	440	418
その他	272	3,164
営業外収益合計	2,600	4,879
営業外費用		
為替差損	7,091	23,273
その他	1,444	4,204
営業外費用合計	8,536	27,477
経常利益	85,985	72,800
特別利益		
投資有価証券売却益	3,227	-
特別利益合計	3,227	-
特別損失		
投資有価証券評価損	800	-
特別損失合計	800	-
税金等調整前四半期純利益	88,412	72,800
法人税、住民税及び事業税	18,183	19,138
法人税等調整額	6,108	2,757
法人税等合計	24,291	21,896
四半期純利益	64,121	50,903
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,540	△1,253
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,661	52,157

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	64,121	50,903
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△260	△1,010
為替換算調整勘定	6,389	△910
その他の包括利益合計	6,128	△1,921
四半期包括利益	70,250	48,982
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	70,250	48,982
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年3月17日 定時株主総会	普通株式	103,845	62.70	2017年12月31日	2018年3月19日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年3月18日 定時株主総会	普通株式	74,008	44.65	2018年12月31日	2019年3月19日	利益剰余金

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

当社グループの報告セグメントは「インターネットリサーチ事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性は乏しいため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

当社グループの報告セグメントは「インターネットリサーチ事業」のみであり、その他の事業セグメントの重要性は乏しいため、記載を省略しております。